

## 第5回 NBRPゾウリムシ運営委員会議事録

日時；平成28年10月21日（金）15時00分～17時00分

（受付開始：14時30分）

場所：山口大学吉田キャンパス総合研究棟3階 フォーラムスペース

出席委員（敬称略）：児玉（委員長、島根大学）、芳賀（副委員長、石巻専修大学）、柳（石巻専修大学）、道羅（静岡大）、藤島（山口大）、堀（山口大）、岩楯（山口大）、田中（山口大）、中村（山口大）

欠席委員（敬称略）：遠藤（金沢大学）、島野（法政大学）、石田（奈良教育大学）、岩井（弘前大学）、

その他の出席者（敬称略）：笹土（AMED）、山崎（遺伝学研究所）、KRENEK Sascha（ドレスデン工科大学）、小林・藤井（山口大学研究プロジェクト係）、末益（山口大学研究契約係）、古屋（理学部総務企画係）、中村・栗栖（理学部予算管理係）、森下（山口 TLO）

### 1. 参加者紹介（委員長）

課題管理者の藤島委員から机上配布物の説明と参加者の紹介が行われ、会議の成立要件（委員の過半数の参加）を満たしたことが報告された。

### 2. AMEDバイオバンク事業部基盤研究課挨拶

AMEDの笹土様から第四期の募集等について説明があった。

### 3. 報告事項

#### （1）平成27年度の活動報告と平成28年度の活動中間報告

課題管理者からPPTスライドと配布資料を用いて下記の説明が行われた。収集・保存・提供の目標値は順調に達成している。モノクローナル抗体は229種あり、現在、抗体価を調べている。現在、25種、692株を維持している。提供先の60-70%が研究目的の利用である。リソー

スの新たな利用分野として、水質浄化と稚魚の飼料としての利用の問い合わせが増えている。Scopusで*Paramecium*を検索し、2012年から2016年4月まで（4年4ヶ月）に*Paramecium*を使用した原著論文数は239報あり、そのうちヒメゾウリムシが104報（46%）、ゾウリムシが65報（29%）、ミドリゾウリムシが34報（15%）であったことが報告された。また、これらの論文に使用した株の入手先については、NBRPからが19報（8%）、Caroline Biological Supplyからが10報（4%）、TACCとCCAPからが18報（8%）であり、NBRPはATCCとCCAPの和と同等に利用されていることが説明された。国内ユーザーの研究内容と期間中に高い評価を得た成果論文が紹介された。広報活動の状況、予算の使用予定内訳と成果論文のリストも紹介された。成果論文は2012年度6月以降に21報あり、原著論文が21報、著書・総説が3報、インパクトファクター3以上の原著論文が11報であったことが報告された。これらについて特に質問はなかった。

## （2）その他

特になし

## 4. 招待講演

ドイツのドレスデン工科大学助教のSascha Krennek博士に、*P. caudatum*の系統保存と凍結保存について約40分の講演をしてもらった。Krennek氏は、プログラムフリーザーを使用して液体窒素で凍結した細胞を融解した時に、細胞が泳ぎだすシーンを動画で紹介し、凍結期間1ヶ月での生存率は約1%であったことが紹介された。1年後の生存率はまだ調べていないということであった。また、生存細胞の稔性も調べていないということであった。多数の質問が出て、活発な議論がなされた。

国立遺伝学研究所生物遺伝資源センターデータベース事業部の准教授の山崎由紀子先生から、ホームページの改善策について約15分の説明をしていただいた。ATCCのゾウリムシのページを参考にした具体的な改善策が説明された。

## 5. 協議事項

### (1) 活動の改善について

課題管理者から PPT スライドを用いて説明があった。喫緊の改善が必要な点は、ホームページの充実と信頼できる凍結保存法の開発であることが説明された。

ホームページの改善について、山崎先生から指摘された株情報をユーザーが把握できるしくみを導入したいことが課題管理者から説明され了承された。

### (2) 第四期NBRPへの申請について

第四期の課題管理者と代表機関について議論され、準備状況から、現状の課題管理者と代表機関（藤島、山口大学）で申請し、分担機関をおかないことが合意された。しかし、第四期途中であっても、次期課題管理者と代表機関の準備が整えば、それらの変更をAMEDに申請することも合意された。なお、申請区分は「維持の必要なバイオリソース」に申請することが合意された。

### (3) その他

特になし

## 4. 保存施設（総研棟101号室）の見学

総合研究棟101号室（ゾウリムシ保存施設）の見学を約20分行った。

以上